

# シルバー かわごえ

第137号

令和7年(2025年)1月15日発行

公益社団法人

川越市シルバー人材センター

〒350-0824 川越市石原町2-33-13

TEL: 049 (222) 2075

FAX: 049 (222) 8973

URL: <https://webc.sjc.ne.jp/kawagoe/index>

Email: [kawagoe@sjc.ne.jp](mailto:kawagoe@sjc.ne.jp)



新年のあいさつ  
年男・年女の会員さん 新年の抱負  
会員作品展出品作品の紹介  
職場めぐり  
同好会活動  
元気でがんばってます  
ちょっと一息  
【写真：天然寺の蠟梅（ロウバイ）】  
(撮影：忍滑谷 清)

令和7年  
(2025年)

## 新年のあいさつ

理事長  
矢野博幸

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年中はセンターの運営に対し、格別なご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスもひとまず収束の状況にて、社会経済活動も回復基調のあるなか、当センターの事業実績は令和6年度前半期において前年対比105.4%で5億500万円と、今年度年間契約額も近年届かなかった10億円の大台へ達する見込みです。これもひとえに会員皆様の当運営へのご協力の賜物と感謝申し上げます。

さて、令和7年4月1日より、当センターにおいてもフリーランス法の施行がスタートします。令和6年度後半期よりその準備として、発注先への周知やお願いに尽力してまいりました。

また、会員皆様へのデジタル化の推進として、スマホやパソコンへ「Smile to Smile」の導入を昨年10月から始めております。この「Smile to Smile」を通して、会員の皆様には、センターからのお知らせ等を確認できるようになります。

新たな契約方法への対応に留まらず、シルバー事業を取り巻く環境が厳しさを増していくなかで、業務のデジタル化は避けて通れない課題となっています。

当センターも高齢化が進むなか、会員皆様の「体力・健康」の維持として「シルバーいきいき健康教室」を定期的開催しております。ぜひ参加いただき、健康づくり増進を更に進めてまいりたいと思います。

結びに、会員並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、新年のごあいさつといたします。

川越市長  
川合善明

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から市政全般にわたり深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

令和7年を迎え、私たちを取り巻く社会情勢はますます複雑化しています。少子高齢化の進行やデジタル化の加速に加え、インボイス制度の導入やフリーランス法の施行など、働き方や経済活動に関する新たな制度が次々と導入されています。

貴センターの皆様におかれましては、これらの制度を新たな挑戦をもたらすものと捉え、豊富な経験と知識を活かして、これらの変化に柔軟に対応していただけることを期待しております。

また、貴センターは、就業を通じて、地域社会の活性化のみならず、会員の皆様の生きがいづくりや健康増進に多大なる貢献をされておりますことに、深く敬意を表します。貴センターの果たす役割は、本市の高齢者施策にとって不可欠なものであり、多くの市民にとって大変心強いものです。

市といたしましては、貴センターと連携を図りながら、高齢者の就業機会の拡大と生きがいの増進に取り組んでまいりたいと考えております。

なお、私は平成21年の市長就任以来、4期16年にわたり市政運営に邁進してまいりましたが、今期をもって市長を退任することといたしました。皆様には、これまで多大なるお力添えを賜りましたことを、心よりお礼申し上げますとともに、引き続き川越市の発展のため、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様のご健勝ご多幸と貴センターのますますのご発展を祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。



## 謹賀新年

輝かしい新春を迎え皆様のご清福をお祈り申し上げます  
本年も何卒よろしく願いいたします

公益社団法人 川越市シルバー人材センター 役職員一同



昭和16年・昭和28年 生まれ

# 年男・年女の会員さん 新年の抱負



**乙巳**  
きのと・み

乙(きのと)は、植物が成長し広がっていくという意味があり、柔軟性や協調性を象徴し、周囲との調和を保ちながら自身の目標に向かって進んでいく力を表しています。巳(み)は、蛇を表し、たくましい生命力があり、脱皮するたびに表面の傷が治癒していくことから、治療、再生の象徴ともされています。



**福原3班**  
**小島 昌治さん**

「年齢は背番号」と考えると、今年の背番号は72になります。シルバー人材センターにおいても60番以上の選手(会員)が多くいて、様々な仕事に就いて活躍しています。もちろん同じ職場で同じ番号の人もいます。年は取っても背筋を伸ばして胸を張り、今後も大きな背番号を掲げて活躍しようと思っています。

17番の背番号を背負って、異国の地で大活躍の大谷選手のように!!



**名細7班**  
**鈴木 都茂子さん**

巳年を迎え、一皮むけた新しい一年にしていきたいです。現在担当している業務では、川越市立美術館内をチェックして歩き回ることが多いため、体力作りに役立っています。

また、仕事を通して大勢の方々と知り合うことができ、とても充実した日々を過ごしています。次の年女の時にも、趣味の旅行やガーデニング、菊作りが続けられるように、健康に気をつけてがんばっていきたいと思います。



**南8班**  
**根本 昭さん**

7年前から観光ガイドの仕事でお世話になっています。川越生まれ、川越育ちです。会社を退職するまで川越については特に興味もなく、ボケ防止の一助になればと軽い気持ちでガイドになりました。諸先輩方に色々教えていただくにつれて、奥深い川越の歴史に驚いています。

これからも、歴史的出来事と関わりの深い川越を、お客様の記憶に強く残るように、ご案内していきたいと思います。



**西2班**  
**戸田 卓さん**

私は、シルバー人材センターで事務局職員として、発注者様と会員の橋渡し役をしています。私生活では、夫婦元気で仲良く、孫3人を含む息子ファミリーと私たち夫婦の7人で、楽しい毎日を送っています。

また、自治会活動の傍らチーム3人でバンドを組み、私はギターを担当。集会等でボランティア活動もしています。シルバーには色々な教室や講習会がありますので、これからも積極的に挑戦していきたいと思います。



**名細2班**  
**圓山 善規さん**

私は自転車が好きです。シルバーへは、自転車の仕事がしたくて入会しました。年に一回、仲間との「一泊のサイクリング」を楽しみにしています。一日に走る距離は40kmほどで、峠を越えるコースを計画して走っています。汗をかいた後の温泉と旅館での飲み会は最高です。

今年からは、シルバーの「いきいき健康教室」で栄養講座とストレッチ運動を学び、元気にサイクリングをしたいと思っています。

# 会員作品展 出品作品の紹介

絵画  
絵手紙等

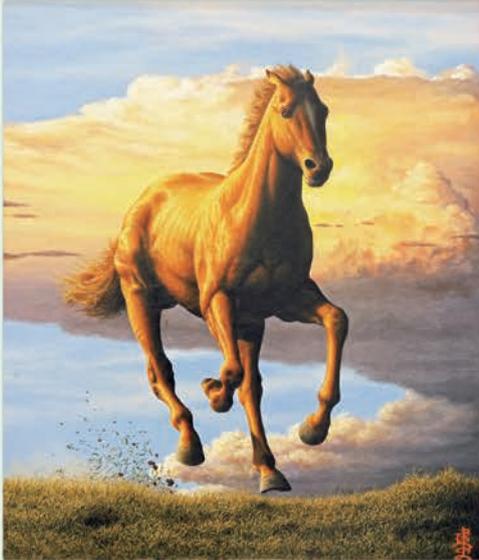
〈複数出品者は1点のみ掲載〉



2024年 8月28日(水)～9月1日(日)  
 入場無料 9時30分～16時30分(最終日は15時まで)  
 主催 公益社団法人 川越市シルバー人材センター  
 後援 川越市



■「ひまわり」宮本 秀治



■「夕駿」松本 建史



■「鳳梨(パイナップル)」石川 静香



■「願い」佐田 康則



■「かさごと貝」佐々木 艶子



■「さるすべり盛夏に咲く」中島 武津美



■「かぼちゃととうもろこし」下神 康子



■切り絵「漁港」手呂内 英夫



■絵手紙「ハンガーを使って」齊藤 八重子



■絵手紙「紫陽花とカエル」三浦 恵里子

この「会員作品展」の画像は、パソコンやスマホからも、①→④の手順によりご覧いただけます。  
 ① 下の文字を入力して検索    ② 下のURLを確認して開く    ③ トップ画面から下のメニューをタップ    ④ PDFアイコンをタップして展開  
 川越シルバー人材センター 検索 → <https://webc.sjc.ne.jp/kawago> → お知らせイベント → イベント → 会員作品展 作品一覧 → PDF

展示期間：2024年8月28日(水)～8月31日(土) ※9月1日(日)は台風のため中止

展示会場：川越市立美術館 市民ギャラリー

■写真

\*一部の写真は照明の反射部分を修正しています。



■「必殺業で狩る」荻原 哲郎



■「赤い宝石」片桐 栄二



■「零れ桜」有賀 利武



■「富士山上空」御園 功



■「祇園祭 山鉾巡業」鈴木 利明



■「古木繚乱」柴 昌寛



■「片足ゲット」木暮 尚夫



■「第二の人生へ」成田 伸次郎



■「曲線美の殺生釘」小林 一英



■「イルミネーション」本多 正男



■「カカオ」村上 康夫



■「コアジサシの離水」末次 豊



■「秋の彩り」忽滑谷 清



■「雪の日のメジロ」鈴木 登喜夫



■「それぞれの顔」仲野 国男

# 会員作品展 出品作品の紹介

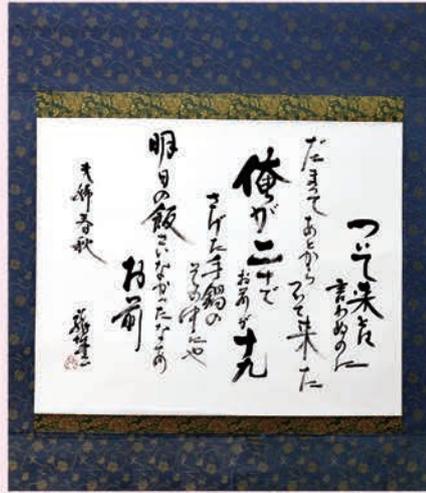
■書 ■俳句等  
■造形 ■手芸品



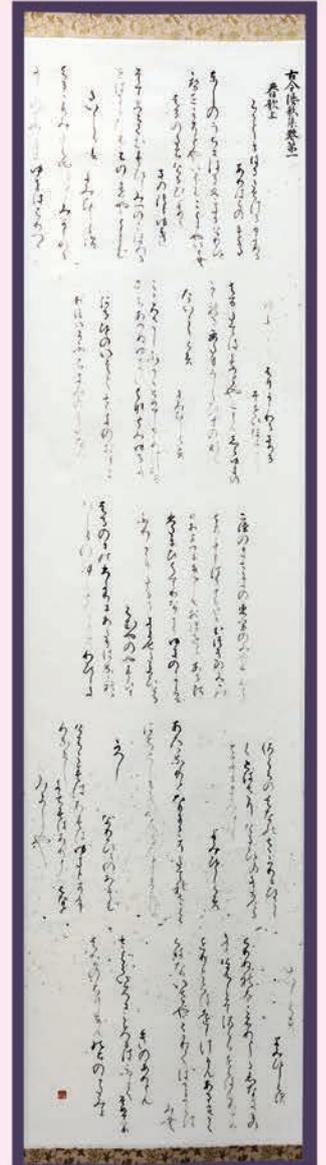
■「帯雲」内田 紀子



■「古今和歌集よみ人しらす」石川 信江



■「近代詩文(夫婦春秋)」藤崎 毅



■「かな 高野切第一種」野坂 三保子



■「春逐鳥聲開」佐藤 京子



短歌 平井 正一



俳句 佐藤 俊春



造形「鱈の木彫り」深沢 功子



造形「仲間」袴田 敬子



造形「静寂」長谷川 稔益



造形「竹あかり(孔雀・花火・盆踊り)」小清水 清



手芸「ギャザースカート」江口 晶子



手芸「簡単服」浦野 弘子



手芸「三日月型バッグ」石崎 重子



手芸「ビーズと天然石で作ったアクセサリー」目崎 景子



手芸「タティングで編んだネックレス」櫻井 暢子



手芸「ショール」岡田 久代



手芸「お地藏さま」十若会

# 職場めぐり

今回訪問した職場は、川越まつり会館です。

この会館では、シルバー会員が下記の業務で活躍しています。実際に働いている現場の声をご紹介するため、下記の2点について、それぞれお話を伺いました。

Q① 仕事をしていて、楽しいのはどんなことですか？

Q② 仕事で、困ったことや苦労したことがありますか？



当館は、川越まつり(川越氷川祭)に関する資料の展示と保存を目的に2003年9月28日に開館しました。外観は蔵造りを模して造られており、展示ホールでは川越まつりで実際に曳く山車を定期的に入れ替え、常時2台展示しています。また、日曜・祝日には囃子の実演が行われ、祭りの変遷や背景を知ることができます。

## 受付派遣業務



A① 入館した時は祭りに関心がないようなお客様が、見学した後の帰り際に、「いかがでしたか」と声をかけると、「素晴らしかった。今度は川越まつりを見に来たい」と言って帰られた時は、とてもうれしくなります。

A② 「お客様の立場に立った接客」を心掛けていますが、様々なお客様の対応に対処することは大変です。特に入館料の徴収には様々な方法があり、説明に時間がかかりますが、「まずは笑顔」の精神で、接客に務めています。

(リーダー 宇野 人臣)



## 駐車場整理業務



A① 観光の人から名所など聞かれたときに散策マップ等で案内をしていますが、見学をして来た皆様から「良かった。また来ます。ありがとう」と言われた時のコミュニケーションが楽しみで、大切にしています。

A② 貸切バスが駐車場に入る時、アイドリングストップにご協力のチラシを渡します。出発までアイドリングが禁止なので、出発前に車内を暖める(夏季は冷やす)ためにエンジンを始動しないようお願いしています。

(リーダー 奥山 昂宣)



## 解説派遣業務



A① この会館には、日本全国から、また世界各国からお客様が来られます。マルタなど珍しい国々の人たちと話すことや、日本各地の人からその土地の祭りの話や課題を聞けるのが楽しみです。

A② 会館のメイン展示室(山車ホール)の収容人数を超えて、複数の団体や小学校の児童が同時に来た場合は対応に苦慮します。後から来たグループには他の展示を先に見てもらおうなどして、どのお客様にも満足してもらえるよう工夫しています。

(リーダー 金崎 芳輔)



新規会員  
募集中

## シルバー写真同好会

シルバー写真同好会は、平成24年3月に設立され、13年にわたって活動しています。写真に興味のある方、写真を共通の趣味として楽しいシニアライフを送ろうとお考えの方が対象です。キャリア、男女、年齢、使用機材、撮影対象など問いません。参加申し込みをお待ちしています。



- 活動目的
- ★写真を趣味として、楽しく充実したシニアライフを送る。
  - ★親睦を深め、皆で決めて、皆で運営する。
  - ★皆で勉強、教える、教わる、仲間同志が協力してスキルアップを図る。

- 活動内容
- ★勉強会：毎月1回(2~3時間) センター会議室
  - ★撮影会：年2、3回 近隣撮影スポット
  - ★懇親会：不定期
  - ★シルバー作品展などでの作品展示
  - ★他の写真クラブの作品鑑賞



◎新規入会希望者は、シルバー人材センター事務局へご連絡ください。



## 元気でがんばっています!!



西4班  
岡島 稔さん

「これまでの経験を生かしてセンターの理事を頼む」とセンターから依頼され、入会3年目で理事に就任しました。同時に安全委員会の副委員長も引き受けましたが、その大変さは予想を超えるものでした。

さらに、以前から行っている児童の登校時の見守りや町内神社の氏子活動、南公民館での仕事とも重なり、忙しさは息つく間もないほどになりました。

また、センターの紹介で見つけた南公民館の職場では、週に2日程度働いています。公民館では、利用者が相談しやすい雰囲気をつくり、わかりやすい対応を心がけています。

忙しさの中でのストレス解消と健康法は、楽しく飲むお酒と朝の散歩とテレビ体操を行うことです。

これからも「センターの役割が広く知れ渡り、会員数が増えること」を願いながら、職責を果たしたいと思います。

## ちよっと一息

## まちがい探しクイズ

2枚の絵で違うところが8か所あります。どこでしょう。



## 漢字穴うめクイズ

下の□に入る漢字は何でしょうか。  
3つの漢字を並び替えて出来る言葉は？

青 ↓ 破→□→輪 ↓ 刀	寒 ↓ 塩→□→干 ↓ 酢	黒 ↓ 赤→□→風 ↓ 明
---------------------------	---------------------------	---------------------------

\*ヒント：めでたいもの。慶事に用いる。

\*クイズの答えはこのページにあります。

～今号(137号)のアートギャラリーはお休みです。次号(138号)の作品を募集しています～

- 募集作品 ●写真 ●絵画・スケッチ ●書道 ●絵てがみ ●短歌・川柳 ●パズル・数独 ●手芸作品 他  
■締切日等 次号(第138号)の掲載締切日は5月31日。詳細はシルバー人材センター事務局にお問い合わせください。

\*答え：まちがい探し ①右端の男性の髪型 ②同 上着の両袖 ③同 上着のOKの色 ④同 茶碗 ⑤左端女性の目 ⑥カラスの向き ⑦右上カタカナのシニアがシニア ⑧右側指導員の指先の位置 / 漢字穴埋め 松竹梅

編集  
後記

あけましておめでとうございます。本年も会報「シルバーかわごえ」をよろしくお願ひします。今号から新しく「ちよっと一息」というクイズコーナーを始めましたので、楽しんでいただければ幸いです。また編集部会に新人の新田隆子さんが加わりました。新しい視点での誌面作りに期待し、会報発行に全員で力を合わせて進めていきたいと思ひます。(小高)